

ボレーの指導を受ける生徒たち



技術向上目指し、技を学ぶ

◎NTTドリームキッズふれあいソフトテニス教室

12月15日、鬼北総合公園体育館で、「NTTドリームキッズふれあいソフトテニス教室」が開催されました。

この日は、町内外から8校のソフトテニス部が参加。NTT西日本広島ソフトテニスクラブの選手たちの指導による、ボレー、サーブやスマッシュなどの基礎練習のほか、ミニゲームなども行われました。

NTT西日本の選手たちのプレーを目の前にし、その技を学ぼうと、指導を受ける生徒たちの表情は真剣そのもの。自身の技術向上を目指し、熱心に練習に励んでいました。

立派な山芋を吟味する来場者



寒空の下、季節の味を堪能

◎山芋まつり

12月9日、道の駅・森の三角ぼうしで、山芋まつりが開催されました。

会場では、鬼北町山芋研究同志会（会長・高田直義）が収穫した山芋の販売が行われ、来場者たちは一つひとつを手に取りながら、じっくりと山芋を選んでいました。また、その場ですりおろした山芋のとろろかけご飯は行列ができるほどの大盛況ぶり。山芋の重量当てクイズでは、展示されたその山芋の大きさに訪れていた人たちは足を止めて見入っていました。

雪の降るあいにくの天気の中でしたが、この日は会場を訪れた多くの人でにぎわっていました。

買い物客に防犯グッズを配布



「青と赤」の力で街頭犯罪防止に貢献

◎鬼北地区街頭犯罪防止活動

年末年始の住民の防犯意識の高揚、ひったくりなどの街頭犯罪の被害防止を目的とした「鬼北地区街頭犯罪防止活動」の出発式が12月20日、役場前で行われ、防犯相談所長や少年ボランティア協会の会員など約45人が参加しました。

式終了後には、青パト隊や今年度から活動を開始したレッド警戒隊（ミニパト）が役場を出発。鬼北管内をパトロールし、コンビニ店立寄り警戒活動などを実施しました。

その後は、町内のスーパーで買い物客らに自転車のかごネットなどの防犯グッズを配布し、防犯に対する意識の高揚を呼びかけました。

委嘱を受ける竹田相談員（左）



より多くの自衛官誕生のために

◎自衛官募集相談員委嘱状交付式

自衛官募集相談員の委嘱状交付式は12月19日、鬼北町町長室で行われ、町と自衛隊関係者、相談員など9人が出席しました。

今回委嘱を受けた相談員は、鈴木理八さん、清水、竹田幸男さん、奈良、長尾一正さん、下鍵山の3人。今後、自衛官募集の際に志願者の相談に応じ、自衛隊に関する情報を提供するなど、地元と自衛隊とのパイプ役としての役割を担っていきます。

元協康司自衛隊愛媛地方協力本部長からの激励の言葉に、鈴木さんたちは深くうなずき、気持ちを引き締めていました。